

自動認識の世界をより身近に

# Flags

vol.138 2016  
11月号

## モバイルスキャナの新カテゴリ 『インテリジェントデータコレクター』



### 高性能データコレクター

- ✓ ハンディターミナルでは高価過ぎる。
- ✓ データコレクターでは機能が足りない。

…そんなニーズに応える新カテゴリのデータコレクター。

一人一台の理想環境を実現します。

**CPU:1GHz、メモリ:4GB**

他の追従を許さないハイスペック。  
業務に合わせてユーザアプリケーションの開発も可能!



そこで登場したのが「データコレクター」であり、バーコードを読ませることだけに特化した小型モバイルスキャナです。

バーコードを読み取ったら上位ホストとなる Android 端末やパソコンに、Bluetooth 接続でデータを送信させる機能だけを搭載した読み取り専用機です。

読み取ったバーコードの確認や数量や回数、重量などの付加情報の入力、全て上位ホストで確認、入力する必要があり、データコレクター本体には表示も数字キーも一切ありません。

小型化と徹底した部品削減でコストを重視したのがデータコレクターで、現在、確実に市場を伸ばしている新興勢力のカテゴリです。

### ハンディターミナルの存在

バーコードリーダー一体型のハンディターミナルは、今や様々な現場にて、幅広い用途で活用されてきています。

ハンディターミナルによる在庫管理、検品・生産管理、資産管理、点検管理など、当社は、長年に渡り、数々のシステムを導入させていただいて参りました。

ハンディターミナルが、あらゆる業務で活用が浸透されてきた理由は、やはり管理する対象物があるその場所で、データ入力リアルタイムに行え、作業指示やマスターデータの更新作業も事務所に戻ることなく現場に居ながらリモートで送受信ができる利便性にあります。

ハンディターミナルは、様々な現場の作業要求に対応出来る様にと、パソコンと同等のアプリケーションを動作させられるスペックにまで進化してきました。

多品種少量、コスト削減のために徹底した効率化、そして、企業戦略でもあるトレーサビリティを実現させるには、ハンディターミナルが不可欠な存在となっています。



画面も大きく、オールインワンのハンディターミナル

### モバイルニーズの進化

現場の効率化に於いて、一世を風靡してきたハンディターミナルでしたが、近年ではスマートフォンや Android 端末、タブレット端末などモバイル情報端末の活用が、産業界でも広く導入されるケースが増えてきており、主役の座を退かされる勢いに押されてきています。

普段使い馴れているスマートフォンを使う感覚と同様に、直感的に操作が行なえ、グラフィカルで見やすい液晶表示によって、初心者や高齢者、外国人労働者でも簡単に操作できるメリットと、市販品と共通の構成部品を使用でき、運用コストが安いというメリットで、モバイル端末が注目されています。

### データコレクターの登場

とは言え、タブレット端末などの背面にあるカメラで、大量のバーコード読取りは、非常に作業効率が悪すぎます。



小型化、低コストに特化した読み取り機能のみのデータコレクター

## モバイルスキャナの新たなカテゴリ

今年9月までは、モバイルスキャナのカテゴリとして、「ハンディターミナル」と「データコレクタ」に2分され、それでも当社のお客様の中にも、「両者それぞれの必要性はわかっているが、導入に踏み切れない」と言ったご意見も多く頂いていました。それぞれの理由を分析してみると、大きく2つの理由が浮き彫りになります。

### ハンディターミナルでは、

1. 高価すぎて、現場担当者毎に携帯させることが出来ない。
2. 照合や単純な実績入力だけが行ったのにハンディターミナルではオーバースペックだ。

### データコレクタでは、

1. 手元でちょっとしたデータの確認も行えず、バーコードに付随する情報

の入力が行えない。

2. 常にデータコレクタとは別に PDA 端末やタブレットを持ち歩き、操作しなければならず、両手がふさがるのも作業性を悪くしてしまう。

これらの阻害要因をクリアするためには、どのような製品開発が必要かを徹底的に研究しました。

結果、ハンディターミナルのインテリジェント性を持たせながら、データコレクタのコンパクト性と低価格メリットを兼ね備えた「インテリジェント・データコレクタ MID-100」が完成しました。

簡単に説明しますと、ハンディターミナルとデータコレクタの中間ニーズに対応したモバイル機器の新たなカテゴリ製品となります。

その他にも、紙面スペースの制約でご紹介できないのが誠に残念ですが、キーサイズやキー間隔、ホールド感、落

下防止対策など、現場の声を採用したこだわりの特長が、ぎっしり詰まった製品に仕上がっております。(下記参照)

ご興味頂けましたら、詳しい製品情報は当社ホームページをご参照下さい。

## 最後に

今回ご紹介した新型データコレクタのみならず、当社では、自動認識技術分野のプロフェッショナルとして、お客様のご要望に応じた製品ラインナップとアプリケーションをご用意いたしております。お客様のご要望に見合う最適なハードとソフトの両面から、トータル・ベストソリューションのご提供を可能とする体制を整えて、ご利用をお待ちしております。

デモや貸出機のご相談、内覧会等でのご紹介も随時承っております。

日進月歩で加速する自動認識技術やIoT等のネットワーク・ソリューションについて、お悩みの解決策は、是非お気軽に、現場を熟知した当社営業担当までご相談ください。

ハンディとデータコレクタの  
長所のみを集結した

## インテリジェント・データコレクタ「MID-100」

### MID-100 の特長

- ①筐体サイズは 130mm×47mm×30mm と手のひらサイズの**コンパクト設計**
- ②高機能ハンディターミナルにも優る「**1GHz**」の高速プロセッサ搭載
- ③どんなマスターデータでも余裕で保存できる「**1.8Gbyte**」のユーザーメモリ搭載
- ④ハンディターミナル同様にユーザーアプリケーションが**自由に開発可能**
- ⑤オペレータの手首に優しい「**スキャン角度 60 度**」の斜め読み仕様
- ⑥運用環境が厳しい現場でも耐えられる「**防塵、防滴、落下**」仕様
- ⑦128dot×128dot の**液晶搭載**
- ⑧ファンクションキー付きの**数字キーを搭載**
- ⑨通信インターフェースは **Bluetooth**
- ⑩徹底した**コストダウン**を実現



MID-100紹介ページへ→



図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来

**図書館総合展**  
Library Fair & Forum 教育・学術情報オープンサミット

### 第18回 図書館総合展出展のお知らせ

11月8日(火)から10(木)日の3日間、パシフィコ横浜で開催される「第18回 図書館総合展」に出展いたします。

場所:パシフィコ横浜展示ホール/アネックスホール他  
当社ブース:NO.24 入場無料

当社は、書籍用ICタグのご提案から、自動貸出機、不正持ち出し防止用ICゲート、蔵書点検用一括読取りシステムなど、図書館管理における「効率化」、「省力化」、「顧客サービス」、「現状の見える化」の実現に必要なソリューションをフルサポートで展示します。

## 次号予告

2016年 12月号は・・・

『図書管理で広がるUHFソリューション  
についてです。』

**Flags** 12月号は 12月 7日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。  
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2016年11月号 Vol.13 2016年11月7日発行

編集・発行 株式会社マーストケンソリューション

編集事務局:03(3352)8545

## めざせ、自動認識基本技術者! Lesson 7

### ◎二次元シンボルの基礎 II

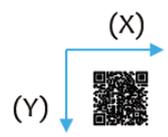
#### 何で二次元(バーコード)と呼ぶの?

バーコードは、水平方向に走査することでデータが解析できます。それに対して、二次元コードは、縦(Y)と横(X)の面でデータ解析をします。バーコードは線(一次元)に対して二次元と呼ばれる所以です。

#### 二次元コードは何で小さくなるの?

バーコードと比べて二次元コードは、同じ面積で数十倍ものデータを格納できます。理由は、縦・横の面でデータを印刷できるのは勿論ですが、二次元コード作成時にデータを圧縮している事はあまり知られていません。二次元コードリーダーは読み取り時に一旦圧縮された符号をもとに戻してから、データの解析を行っています。

次号では、圧縮方法の「可逆圧縮」と「非可逆圧縮」について解説します。



本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
	Tel: 03 (3352) 8522	Fax: 03 (3352) 8579
日立営業所	Tel: 029 (276) 9555	Fax: 029 (276) 9556
名古屋営業所	Tel: 052 (218) 7661	Fax: 052 (218) 2607
大阪営業所	Tel: 06 (6353) 5476	Fax: 06 (6353) 6125
福岡営業所	Tel: 092 (441) 3638	Fax: 092 (441) 3639
X線営業部	Tel: 042 (484) 6155	Fax: 042 (489) 9241